

東大野球部

New!

メールマガジン

Vol.80

いよいよ

日増しに秋の気配が濃くなってまいりました。朝夕は大分涼しくなりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

先日秋季リーグ戦が開幕致しました。いつも応援してくださる皆様に感謝の気持ちを持って、選手共々、精一杯試合に臨んでいる次第です。週末は是非、神宮球場に足をお運びください。

今後とも東大野球部をよろしくお願致します。

今後の予定

〈夏季オープン戦〉



9月28日 12:00 vs フェデックス@東大球場

〈東京六大学野球 秋季リーグ戦〉

9月28日 早大 10:30 明大 法大 13:00 慶大

9月29日 慶大 10:30 法大 明大 13:00 早大

10月5日 明大 11:00 立大 東大 13:30 慶大

10月6日 慶大 11:00 東大 立大 13:30 明大

僕の野球人生⑤

いよいよラストシーズンを迎えた4年生にこれまでの野球人生を振り返ってもらおう企画、今回は加藤選手、藤倉選手を特集いたしました。

加藤 健太郎（4年・外野手・東海）

僕の幼少期は、運動よりも部屋で絵を描いたり、パズルをしたりすることの方が好きな大人しい子どもだった気がします。そんな僕を変えてくれたのが野球でした。野球のできる広い場所が近所になかったので、駐車場で父とキャッチボールをしたり、家の中でスポンジボールとカラーバットを使って遊んだりするようになり、いつの間にか野球に夢中になっていました。

中学高校と進むにつれてどんどん野球が好きになり、そしてあっとい間に大学野球も終わろうとしています。ここまでのめり込むとは全く思ってなかったです。大学では正直辛いことばかりで、まわりからの応援が重いと感ずることさもありました。それでもやっぱりここまで続けられたのはその応援があったからで、昔と変わらない楽しさを感じながら野球が出来ている今、応援の中で思い切り野球が出来ることに幸せさえ感じます。東大で野球がしたいという自分のわがままを聞いて、どんな時も支えてくれた両親や、いつも応援してくれた皆さんにラストシーズン、「結果」という形で恩返しをしたいと思います。



小学生のころ父とキャッチボールをして始めた野球も、もつこれで最後になります。今まで野球をしてきて楽しいこともつらいこともたくさんありましたが、大学4年間は楽しいことよりもつらいことの方が多かったです。僕は高校3年生のときの夏の大会で神宮でプレーをしてから、この舞台で活躍したいと思って東大野球部を目指しましたが、自分の実力のなさから全然試合に出られませんでした。プレーで貢献できない人は裏方としてチームを支えるわけで、僕は長らく裏方業にいそしみました。そして「チームのために」という言葉を言い訳にして、入部当初の「神宮の舞台で活躍したい」という思いをあきらめようとしていました。しかし、たとえうまくなくても、スタッフでなく、選手として、プレーで、野球に対する姿勢でチームを引っ張ることができるということを黒岩助監督に教えていただきました。今までやってきたことが良かったのかかわりませんが、入部当初の目標もまだ果たせていません。しかしたとえ可能性が低くとも、あがくことをやめたらそこで道は終わります。残り少ない野球人生ですが、必死に野球に取り組み、必ずや神宮の舞台でヒットを打ちます。そしてチームとしても勝利をつかみます。応援よろしくお願いいたします。

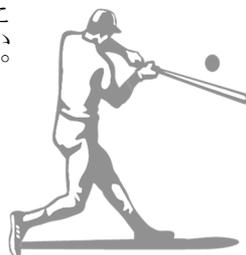
今回のメルマガでは木村学生コーチ、鈴木選手を特集する予定です。どうぞお楽しみに！

編集後記

今回の特集はいかがでしたか。

先日秋季リーグ戦が開幕し、東大は2カードを終えました。明治戦、早稲田戦では思うような結果が残せず、部員一同悔しい思いでいっぱいです。残り3カード、必ずや勝利を掴み取れるよう、必死に戦って参ります。

今後とも暖かいご声援の程、よろしくお願い致します！



お問い合わせ先

〒113-0023

東京都文京区向丘1-5-9 一誠寮

TEL&FAX 03(3811)5100

メールアドレス office@tokyo-bce.net

メルマガについてのご意見、配信停止のご希望がございましたら上記連絡先までご連絡下さい。

